

## 申し合わせ事項（案）

## 1. 開門時刻について

- (1) 大会期間中の開門時刻は次の通りとする。学生審判・補助員以外の大学関係者はこの時間まで入場しないこと。

競技実施日	10/3
開門時刻	9:15

## 2. 入退場について

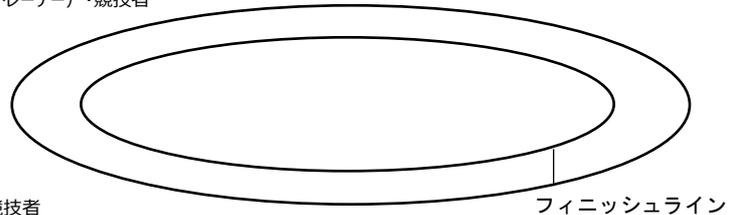
- (1) 入退場口について

**200m スタート付近入口**

・スタッフ（監督・コーチ・マネージャー・トレーナー）・競技者

**100m スタート付近入口**

・競技役員・学生審判・補助員・競技者



- (2) 入場受付について

受付場所	100m スタート付近入口	200m スタート付近入口
受付区分	競技役員・学生審判・補助員	スタッフ・競技者

- ① 大会開催 2 週間前までに配布する体調管理チェックシートに必要事項を記入する。
- ② 大会当日、自身の体調を確認した上で、大学代表者に体調を確認したことを伝える。  
→代表者 1 名は確認書および当日の入場者名簿 200m スタート付近入口受付へ提出する。
- ③ 競技場入口にて検温を受け、ID を受け取る。
- ④ ID 受け取り時に、大学名と ID 番号を競技役員へ伝える。

\* 各大学代表者は上記とは別に「確認書」を 200m スタート付近入口受付まで競技開始時刻【10 時 30 分】まで参加者名簿とともに提出すること。

- (3) 退場について

退場時に、ID を 200m スタート付近入り口へ大学ごとにまとめて返却する。ただし、大会役員および競技役員、大学審判員・補助員は別途主催者（関西学連）が集める。

\* ID が全て返却されない、また不正使用や入場者名簿の人数と枚数が一致しない場合、今後弊連盟主催競技会への出場を認めない、または第 98 回関西学生陸上競技対校選手権において得点を減点する可能性がある。

- (4) ID コントロールについて

- スタッフ（監督・マネージャー・トレーナーなど）ID は各大学、選手 5 名につき 1 枚、最大 3 枚までとする。
- 選手 ID は選手 1 名につき 1 枚発行する。
- 入場は大会本部が発行する ID カード・腕章を携帯している者に限り許可する

**※ID カードの、当人以上への貸し借りは一切禁止する。**

## 3. 大学待機場所について

- (1) 大会主催者が認めたエリアのみとする。また、大学関係者はソーシャルディスタンスを保ち、密にならないように注意する。
- (2) ミーティング等は、競技場内・周辺等いかなる場所においても禁止とする。

- (3) 別途資料を確認の上、待機場所を設けること。

#### 4. 学生審判・補助員について

- (1) 必ず学連腕章をつけて業務にあたること。なお、返却は全て揃ってから行うこと。個別返却は認めない。
- (2) 昼食は各自用意すること。なお、昼食代（500円）は各日の業務終了後学連腕章を返却する際に支給する。
- (3) 雨具は各自で用意すること。

#### 5. 撮影・メディアについて

- (1) 各大学関係者による競技風景撮影は、競技・運営に支障の無い範囲で認める。ただし、競技運営上の配慮から、競技役員が声をかけることがあるが、その場合は必ず競技役員の指示に従うこと。
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがある。

#### 6. 競技場使用の注意

- (1) 屋内（招集場所）・更衣室内に荷物やシート類を置いての場所取りは禁止とする。
- (2) 競技終了30分後に閉門するので、速やかに退場すること。
- (3) ごみは各自で持ち帰ること。
- (4) 今大会は無観客試合のため、競技場内外ともにテントは設置しないこと。
- (5) ゴール地点をはじめすべての場所での**声を出しての応援、グラウンドレベルでの応援は終日禁止とする。**
- (6) 更衣室の使用については、最大5名までとし、使用時間は最大5分までとする。なお、シャワー室は使用禁止とする。監督者を配置するので、その指示に従うこと。

#### 7. 紛失・盗難・破損について

- (1) 荷物の管理は各自で行なうこと。紛失・盗難・破損等に関して、弊連盟は一切の責任を負わない。

#### 8. その他

- (1) 選手・チームスタッフおよび学生審判・補助員は、その他資料（要項、競技注意事項、新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン等）をよく読み、理解した上で大会に臨むこと。万が一違反した場合、当大会および以降の弊連盟主催競技会の参加を認めないことがあるので注意すること。
- (2) 選手は競技出場後、速やかに帰宅すること。
- (3) 大会期間中に疑問な点があれば大会本部まで申し出ること